

関門航路(大瀬戸～早鞆瀬戸地区)浚渫工事等のお知らせ(第1報)

九州地方整備局 関門航路事務所 TEL 093-512-8098
 建設管理班 FAX 093-512-8106
 本資料は、下記のホームページでもダウンロードできます。
<http://www.pa.qsr.mlit.go.jp/kanmon/>

関門航路において、浚渫工事等を実施するのでお知らせします。付近を航行される際には、工事及び他船の動向に十分注意して航行してください。

1. 作業期間等

地区名	種別	作業船種	最大隻数	2019年 工事スケジュール				対策
				6月	7月	8月	9月	
西海岸沖	潜水探査	潜水士船	8					警戒船2隻 広報船2隻
	浚渫	グラブ浚渫船	1					
山底ノ鼻沖	潜水探査	潜水士船	16					警戒船4隻(最大) 広報船2隻
	浚渫	グラブ浚渫船	1					
弟子待沖	潜水探査	潜水士船	8					警戒船2隻 広報船2隻
	浚渫	グラブ浚渫船	1					
西山沖(航路外)	潜水探査	潜水士船	16					警戒船4隻(最大) 広報船1隻
	浚渫	グラブ浚渫船	4					

工事スケジュールは見込みであり、天候や施工進捗によって変動します。最新の作業状況等は「6. 作業情報」にお問い合わせください。作業時間帯は、午前8時から日没までです。各地区の潜水探査が全て終了した後に各地区の浚渫を順次行います。

2. 作業の場所

図-1 に示す箇所において、浚渫および潜水探査を実施します。

3. 作業概要

- 潜水探査・・・潜水士船(最大16隻)から各々潜水士1名が海中に潜水し、作業区域内の海底磁気異常物を探査します。
- 浚渫・・・スバッド式グラブ浚渫船により海底土砂を浚渫し、浚渫土砂は押航土運船にて下関人工島に運搬します。西山沖および山底ノ鼻沖浚渫時は、夜間に直近の航路外の作業船待機場所にて作業船が待機します。

4. 安全対策

- 作業中は、作業船の周辺に緑と黄色の吹き流しを設置した警戒船を配備します。(配置例：図-2,3,4,5) また、図-1 に示す箇所に電光表示板を設置した広報船を配備します。
- 潜水士船には国際信号旗 A 旗を掲げます。
- 浚渫船には海上衝突予防法に定める灯火や形象物を掲げます。

5. 航行船舶へのお願い

- 作業現場付近を航行する際は、操船可能な範囲で減速し、出来るだけ作業船から離れて航行してください。
- 作業中は広報船を配備していますので、広報船を確認した場合は工事が行われると認識してください。
- 関門航路を航行する際には、国際VHF無線の活用と、16chの常時聴取をお願いします。
- AIS搭載船は、AISの正しい運用をお願いします。
- 各作業区域においては、一定規模以上の船舶が航行する際には、作業船が退避しますので、全長145m以上の船舶で関門航路を航行する際には、事前に「6. 作業情報」の関門航路支援業務室に情報提供願います。
- なお、作業船が退避する航行船舶は、右表のとおりであり、作業箇所ごとで異なっております。

- ※1. 表中の丸数字①②③は、図-2および図-3に記載された箇所を示しています。
- ※2. 山底ノ鼻沖①、②の浚渫時においては工事箇所付近で全長165m以上の船舶が行き会う場合にも作業船は退避します。山底ノ鼻沖③の浚渫時においては工事箇所付近で全長195m以上の船舶が行き会う場合にも作業船は退避します。

- 作業区域周辺においては、追い越しは行わないでください。特に山底ノ鼻沖作業中に航行する船舶について、東航船は関門航路第16号灯浮標から作業区域を通過するまで、西航船は厳流島から作業区域を通過するまで追い越しを行わないでください。

6. 作業情報

本工事に関するお問い合わせ先を以下に記載します。内容を正確に把握する必要があるため、問い合わせについては日本語でお願いします。日々の作業情報のメール配信を希望される方は、お問い合わせメールアドレスに以下のメール送信をお願いします。
 件名：関門航路作業情報メール希望、メール本文：会社名、ご担当者名、配信希望のメールアドレス
 ※送信いただいた情報は適切に管理し、作業終了後は完全に消去します。

〈関門支援業務室〉作業情報の提供、通航予定の連絡先等問い合わせ先
 TEL：093-752-1660 E-mail：kanmonanzen@sweet.ocn.ne.jp
 FAX：093-752-1661 H P：http://seikaibo.ecweb.jp/kanmon/

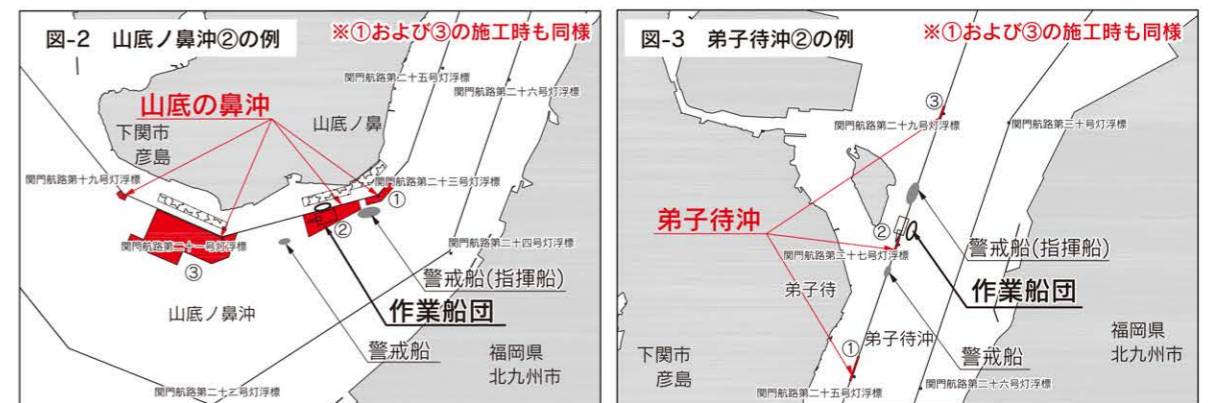
7. その他

- 本工事実施に伴い、関門航路灯浮標の移設・復旧および補助灯浮標の設置・撤去を行います。(別途お知らせ済み) 灯浮標の状況や作業状況など、6. 作業情報から入手してください。
- このお知らせの工事完了後は、西山沖の航路内と西海岸沖で工事を予定しております。(別途第2報お知らせ予定)



広報船の配置条件
 広報船A：弟子待沖・西海岸沖施工時
 広報船B：山底ノ鼻沖施工時
 広報船C：西山沖施工時
 広報船D：山底ノ鼻沖・弟子待沖・西海岸沖施工時

各地区の作業船・警戒船配置の例



※図中の作業船団や警戒船および広報船等の船舶については、見易いようサイズを拡大して記入しています。